

# 2 がっひかりごう

令和2年2月1日 輝保育園

今日は1年で最も寒さが厳しくなります。子ども達は寒さをものともせず園庭に出て遊んでいます。4、5才児さんが、縄跳びをする姿をよく見かけるようになりました。「先生、見てて！」と、誇らしげな表情で跳んで見せてくれます。今日は発表会があり、皆で目標に向かって取り組んでいます。一つのものを作り上げる楽しさや達成感は、進級や入学に向けての自信に繋がる事でしょう。

## 【生活発表会】

予定日 2月8日（土曜日）  
開始時間 9:00  
終了時間 12:00（予定）

当日は、頑張っている子ども達を温かく見守り、拍手をお願いします。

## ★ 節分 ★

節分とは、読んで字のごとく、「季節を分ける」という意味です。

季節の変わり目には、邪気が入り込むと昔の人は考えたため、

それを追いかける行事を行いました。

昔の人は、「豆 = 穀物」は、生命力と魔除けの力を持っていると考えていました。

同時に、まめは、「魔目（まめ）」を鬼の目に投げて鬼を滅ぼす（魔滅 = まめ）に通じることから行われました。



## = 2月の行事予定 =

3日（月） マラソン大会  
7日（金） 避難訓練  
8日（土） 生活発表会  
21日（金） お誕生会・身体測定



## == ナース・レポート ==

### 【冬も水分補給で風邪対策】

夏場は熱中症対策で熱心だった水分補給。

寒くなって忘れがちになってしまいませんか？

水分補給は、うがい、手洗いと同じように風邪の大事な予防策です。

風邪やインフルエンザの原因となるウイルスは口や鼻から呼吸とともにに入ってきます。

鼻や気道の粘膜の表面は「線毛」と呼ばれる毛で覆われており、この線毛が小刻みに動くことで、粘液に流れを作りウイルスを咳や痰として排出します。

この時、体の水分量が減ると線毛が乾いてしまい、うまく働くくなり侵入してきたウイルスを排出できなくなります。

冬は寒い上に汗をかかないで、水分補給をするタイミングを失いがちです。

また、風邪で発熱、食欲不振、下痢や嘔吐などがある時も、水分はどんどん体から出て行きます。

今年の冬は、水分補給を意識して行い、風邪やインフルエンザを予防し健康に過ごしましょう。

## 《《《 お願い 》》》

- クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
- お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
- 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
- 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
- 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 読書活動 ☆☆

家庭における読書のすすめ

- 家族みんなで図書館に出かけてみませんか。

市町村には、図書館、公民館、児童館、民間の地域家庭文庫等、本に触れる事のできる場所がいろいろとあります。

中でも図書館は様々なジャンルの本がそろっており、また、読書に関するイベント等も開催されるなど、地域における読書活動の拠点です。

保護者の方が子どもの頃に見たり読んだりした本を、子どもに薦めてみましょう。

家族で図書館に出かけることで、子どもたちはやがて、自分で本を借りたり、調べ物ができるようになります。

地域の図書館と子どもたちの橋渡しをしましょう。

### 4 読書に関する情報を役立てましょう。

子どもの興味・関心に沿った本や長年読み継がれている本を子どもに手渡すことには、大人にとってとても重要な役割です。

子どもが自分で本を選ぶことも大切ですが、その時期がくるまでは、読書に関する様々な情報を役立てて、子どもの読書の世界を広げる手助けをしましょう。

「教育力向上福岡県民運動ホームページ」より抜粋

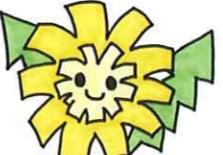
## たんぽぽぐみ

0才児



## たんぽぽぐみ

1才児



## すみれぐみ

2才児



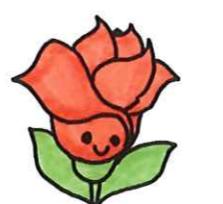
## ちゅうりっぷぐみ

3才児



## ばらぐみ

4才児



## ひまわりぐみ

5才児



歌や手遊びが好きなおともだちが多く、朝のお集まりのときに毎日楽しく歌ったり、手遊びをしています。こどもたちの好きな歌は「こぎつね」、「まめまき」、「むすんでひらいて」、「しあわせならでをたたこう」です。こぎつねでは、保育士が親指、中指、薬指を付けてきつねの形をしていると、真似をして親指と中指を付けて「コンコンコンコン」と歌います。また、むすんでひらいてでは、ピアノの音に合わせ、手を結んだり、開いたり、手を叩いたりと、リズムに乗り笑顔のこどもたちです。その後のお名前呼びも、呼ばれると手を振ってくれたり、手をしっかりとあげ「はーい」と返事をしてくれることも増えました。これからもたくさんの歌に触れながら、こどもたちと一緒に楽しい時間を過ごしていきます。

発表会に向けて、子どもたちの好きな歌と絵本を元に遊びながら、保育者と一緒に体を動かしたり、言葉のやり取りをしたりして楽しんでいます。同じ歌遊びでも、ダイナミックに表現する子、繊細に表現する子など、それぞれの表現の仕方があり、それぞれの個性があり「いいな」と見えています。言葉のやり取りでは、おしゃべりが上手な子は、二つ、三つと言葉を繋いで話す、まだ難しい子は、単語や仕草、表情で知らせてくれます。個々人から出てくる言葉、仕草を大切に受け止め、やり取りを楽しんでいます。当日は、たくさんのお客様に緊張して動けなくなったり、泣いてしまったりする子がいるかも分かりません。そのような姿も受け止め、来年へ繋がる一歩と温かく見守っていきたいです。少しでも普段の姿が見られ、子ども達自身が楽しんでくれれば幸いです。

こ  
ど  
も  
の  
よ  
う  
す